

第9回

とやま森の四季彩フォト大賞

富山県とやま森の四季彩フォト大賞実行委員会事務局(森林政策課内) ☎443-2019

森林や里山を次の世代に引き継いでいくことの大切さと、緑豊かで美しい富山市の魅力を広く市内外に発信する「第9回とやま森の四季彩フォト大賞」の各賞が決定しました。今回は、県内外から3,095点の応募がありました。

森の風景・暮らし部門 一般の部

(応募総数2,542点)



大賞 「大根」 やました たけし 山下 武さん



準大賞 「秋を駆ける」 みずかみてる お 水上輝夫さん

審査委員長・テラウチマサトさん(写真家・市政策参与)による講評

大賞▶ 目に飛び込んでくる大小の干された白い大根と緑鮮やかな茎と茂った葉。吊るために縄で縛ったせいで3部位に分かれて見える大根が面白い。その下に吊るされた洗濯ばさみや少し見える土壁にトタンと刈り込まれた赤い花の枝。田舎の何でもない暮らしの1シーンを色味と構図で上手に切り取っている。味わいを感じる写真である。

準大賞▶ 望遠レンズで鉄橋を渡る電車にピントを合わせ、焦点距離の長いレンズの特徴で風景を引き付け、浅い絞りで前景を暈した写真はインパクト大の写真として目を引いた。水面に写り込む逆さの電車の面白さに、光る水のキラキラした様子が加わり楽しげでもある。露出差からか、空が白くなってしまったのが惜しまれた。

森の風景・暮らし部門 ジュニアの部

(応募総数163点)



大賞 「ここから入ってもいいですか？」 ふじしま さと 藤島 慧さん

ファミリースナップ部門

(応募総数290点)



最優秀賞 「ボクらの夏の思い出」 とだみか 戸田美香さん

※森の風景・暮らし部門 高校生の部の大賞作品はありませんでした(応募総数100点)。

四季彩賞

各部門の入賞・入選作品などは、とやま森の四季彩フォト大賞ホームページに掲載しています。



「春風そよぐ」^{はやし まさなお} 林 昌尚さん



「里の春」^{もうりけいこ} 毛利桂子さん



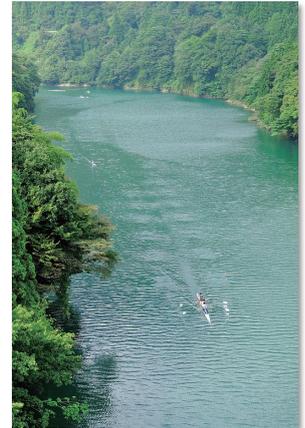
「秋って気持ちいいね」^{まがらのぶお} 真柄信男さん



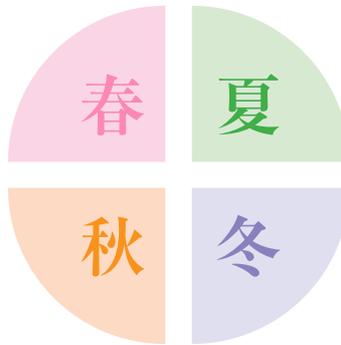
「天空の棚田」^{さかいまさお} 酒井正夫さん



「太古からのメッセージ」^{みずのたかお} 水野敬雄さん



「白いレガッタ」^{かすのひろし} 茅野博さん



「お帰りなさい」^{いけだまさいちろう} 池田正一郎さん



「冬晴の日」^{くりたのぞみ} 栗田 希さん

「第9回とやま森の四季彩フォト大賞」作品巡回展

入賞作品の巡回展示を、市内各地のほか、大阪市や名古屋市で行います。素晴らしい富山の風景を切り取った、数々の作品をご覧ください。

3月7日(火)～15日(水) 北日本新聞本社
1階ギャラリー(安住町)

4月10日(月)～16日(日) 婦中ふれあい館(婦中町砂子田)

4月17日(月)～23日(日) 八尾コミュニティセンター(八尾町井田)

4月24日(月)～28日(金) 山田公民館(山田湯)

5月13日(土)～26日(金) ファミリーパーク(古沢)

5月29日(月)～6月2日(金) 大庄地区コミュニティセンター(田畠)

6月5日(月)～11日(日) 大久保ふれあいセンター(下大久保)

6月12日(月)～16日(金) 細入公民館(楡原)

6月30日(金)～7月6日(木) 富士フィルムフォトサロン大阪
(大阪府中央区本町二丁目)

7月14日(金)～20日(木) 富士フィルムフォトサロン名古屋
(名古屋市中区栄一丁目)

※会場の都合などにより、変更する場合があります。8月以降の日程は、市ホームページで案内予定です。

コース番号	コース名	開催日	時間	定員	受講料	申込締切日
TT-2	労務管理実務講座	5月23日(火)、25日(水)、30日(火)、6月1日(木)	18:30~21:00	20人	3,600円	4月27日(木)
TT-8	簿記3級受験対策講座	4月11日~6月8日の(火)(木)(全16回)	18:30~21:00	15人	14,400円	3月20日(月)
TT-9	Word2級受験講座(Word2016)	6月19日~7月11日の(月)(火)(木)(全14回)	18:30~21:00	10人	12,600円	6月1日(木)
TT-10	簿記2級受験対策講座 ※簿記3級を修了程度の知識があること。	7月18日~11月9日の(火)(木)(全32回)	18:30~21:00	15人	28,800円	6月23日(金)
TT-14	Word初級講座	5月8日(月)~12日(金)	9:00~12:00	10人	6,000円	4月7日(金)
TT-15	Excel初級講座	5月15日(月)~19日(金)	13:30~16:30	10人	6,000円	4月13日(木)
TT-16	Word実務(中級)講座	5月23日(火)、25日(水)、30日(火)、6月1日(木)、2日(金)	9:00~12:00	10人	6,000円	4月21日(金)
TT-17	Excel中級講座	6月6日(火)、8日(木)、13日(火)、15日(木)	13:30~16:30	10人	4,800円	5月17日(水)
TT-18	はじめてのホームページ作成講座 (HTML5)	7月13日(木)、14日(金)、18日(火)、19日(水)、20日(木)	18:30~21:00	10人	6,000円	6月19日(月)
TT-28	書道入門講座	4月8日~10月14日の(出)(全12回)	9:00~12:00	20人	16,800円	3月20日(月)
TT-29	水彩画入門講座	4月13日~10月5日の(木)(全12回)	13:30~16:30	10人	16,800円	3月24日(金)
TT-30	写真撮影入門講座	7月1日~12月2日の(出)(全11回) ※8月19日(土)のみ、9:30開始。	13:30~16:30	10人	14,400円	6月14日(水)

申込方法 各申込締切日までに、はがきかFAXで、希望のコース番号とコース名、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、性別、生年月日を、**職業訓練センター**(〒930-0916 向新庄町一丁目14-40)へ。市ホームページ([No.1005805](#))からも申し込みできます。
 ※応募多数の場合抽選(TT-2は申込順)。抽選結果は開講日の14日前をめどに郵送します。
 ※受講料には、教材費や受験料は含まれません。講座内容や教材費などの詳細は、お問い合わせください。
 ◆市ホームページではパンフレットなども掲載しています。

富山ガラス工房 特別制作体験

富山ガラス工房 ☎436-3322

◆春休み特別制作体験 世界にひとつだけのガラスを作ろう!

期間 3月18日(土)~4月2日(日)
対象 小学生以上
 ※キラキラ写真立てのみ4歳以上。

- 吹きガラス(期間中毎日)
時間 9:00~12:00、
 13:00~16:00(1時間程度)
費用 小・中学生2,100円(一般2,600円)

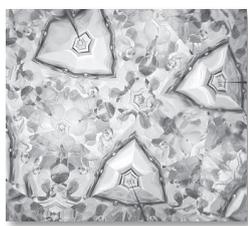


吹きガラス

- キラキラ写真立て/ガラス万華鏡(期間中の(土)(日)(祝))
時間 9:20~10:20、10:30~11:30、13:20~14:20、14:30~15:30
定員 各8人
費用 中学生以下1,600円
 (一般:キラキラ写真立て1,800円、ガラス万華鏡1,900円)



キラキラ写真立て



ガラス万華鏡

◆イースター制作体験

世界に1つだけの、ガラスのイースターエッグを制作します。

期間 3月18日~4月9日の(土)(日)(祝)
時間 9:00~12:00、13:00~16:00(1時間程度)
対象 小学生以上 **費用** 1,100円
特典 金箔か銀箔をワンポイントで使用可



イースターエッグ

[共通項目]

場所 富山ガラス工房(西金屋)
申込方法 事前に、電話または直接、富山ガラス工房へ。
 ※中学生以下は保護者同伴。
 ※作品のお渡しは、1週間後以降です(写真立て・万華鏡は当日)。



はーとふる エッセイ

富山市長 藤井裕久

No.22 「通学路の思い出」

寒さは厳しいが星がきれいな夜である。久しぶりにJR高山本線の普通列車で帰宅した。富山駅の2番乗り場で乗車し最寄りの千里駅までは約20分あまりの時間、列車は住宅街を抜け田園地帯へ。高校時代と変わらず19時台の列車内は乗客も多く結構な賑わいである。ガタンゴトンと車内に響き渡る鉄軌道の心地よい響きと適度の揺れ具合も変わらない。変わったことといえば、西3番線が無くなったこと、4両編成の列車が2両編成になったこと、婦中鵜坂駅が新設されたことなどであろうか。ただ、昔の車内は高校生たちの賑やかな話し声で溢れかえていたが、今はスマートフォンとにらめっこしている人が多く会話は少なくなったようだ。コロナ禍の影響と時代の流れとは言え、いささか寂しい気もする。

さて、当時の富山駅は現駅舎のようにお洒落ではなかったが、雑多で活気がある雰囲気が好きだった。しばしば空腹を我慢できずホームでかけそばを食べ、ステーションデパートの書店で立ち読みもした。現在の富山駅はすっかり様変わりし、近代的な駅舎へと生まれ変わった。北陸新幹線が開業し、北陸本線があいの風とやま鉄道へ、富山港線はライトレールへと進化し南北接続した。1階に南北自由通路が整備され、昔は遠く感じた駅の

南北が近くなった。土産店や飲食店も充実し、駅中は様々なイベントで賑わい、富山駅が通過する場所から暮らしを楽しむ場所になったことは、誠に嬉しい限りである。

帰りの列車では、部活動の疲れから居眠りをし、越中八尾駅まで行ってしまい、情けない思いに包まれて自宅まで歩いて帰ったこともあった。また、気がついたら列車は神通峡にさしかかっており、楡原駅で下車して中学時代の恩師の家でお世話になったこともあった。街灯の明かりでキャッチボールをした。いつも親身になって接していただいた亡き恩師との思い出は、今もかけがえのない心の支えである。

さて、最寄り駅から自宅までは徒歩で15分ほどの距離である。列車を降りて陸橋を渡る。かつては雑貨店や家具店などで賑わった駅前を抜け、小学校の頃から通い慣れた田んぼ道を歩く。子どもたちにとっては道草を食うのが日課であり、帰り道には沢山の遊び場があった。大寒の頃には降り積もった雪が凍ってその上を歩いて学校に行った。民家の軒先にあった大きなつららを取ってチャンバラごっこをし、田んぼで雪合戦にも興じた。破れた毛糸の手袋はたつぷりと水がしみ込み長靴は雪まみれ、小さな手足はかじかんでいたがお構いなしであった。

楽しかったことや辛かったこと、通学路にはかけがえのない思い出がある。今の子どもたちにも通学路での沢山の思い出を作ってほしいと思う。



通い慣れた通学路

今月の 広報クイズ

科学博物館の〇〇〇〇〇〇〇〇が、13年ぶりにリニューアルオープンします。

〇に入る文字は？ 答「〇〇〇〇〇〇〇」

はがきかEメールで、答と郵便番号、住所、氏名、年齢、連絡先(電話番号かメールアドレス)と「広報クイズ応募」と書いて、広報課(〒930-8510 新桜町7-38)へ(1人1通)。

広報とやまに対する意見・感想もお待ちしております。

締め切り▶3月16日(木)(必着) [E]kouhou-01@city.toyama.lg.jp

賞品▶500円分の図書カード(抽選で5人)

当選発表▶賞品の発送で代えさせていただきます。

前月の答え スマート 前月の応募総数 276件(正解数273件)



とやま情報局

今月の
放送日 3月26日(日)11:45~

放送局 KNB北日本放送(1ch)

テーマ「みんなで支えよう 出産・子育て」

妊娠期から子育て期まで、切れ目ない支援を行い、子育てが安心して子どもを産み育てるための取り組みなどを紹介します。

市ホームページ(市政情報⇒広報・広聴⇒とやま情報局)